ACP 人生会議

“もしも”はある日突然やってきます

“11月30日は「人生会議」の日”

～あなたの想いを伝える「人生会議」～

人生会議ってなに？

命の危機が迫った状況では、約70％のかたが、希望していることを伝えることができなくなります。

「どんな医療やケアを受けたい？」　「どこで、誰と過ごしたい？」

元気なうちから自分が大切にしたいことや望むことについて、家族や信頼できる人、医療・介護の関係者と話し合っておくことを**“人生会議（ACP：アドバンス・ケア・プランニング）”**といいます。

人生会議は何から始めればいいの？

住み慣れた家で過ごしたい

できるだけ自分で決めたい

①考える
大切なこと、信頼できる人、医療や介護、財産など自分の想いや希望を整理しましょう。



②話し合う
家族や信頼できる人に伝えましょう。誕生日や健康診断のあとなど、日常の会話からのスタートがおすすめです！



③共有する（書き留める）
話し合ったことは記録に残し周囲の人と共有しましょう。



④何度もくり返す
時間の経過や健康状態により、想いは変わります。

延命治療ってどうしたらいいだろう？

合言葉は「元気なうちから」

特別な準備はいりません。「自分らしく過ごすために何を大切にしたい？」 まずはそんなことを、家族や身近な人と話してみませんか？

『ライフプランノート』をご活用ください！
自分が何を大切にしているのか、どのように生きたいかを記録に残すことができるノートです。
地域包括支援センターで無料配布しておりますので、ご希望のかたは窓口までお越しください。

問合せ＝地域包括支援センター（介護福祉課内）　☎76-1325

主な事業と決算額　※金額は四捨五入しています。

「教育・文化」に関する事業	
学校給食費補助事業	4,559万3千円
小・中学校情報機器購入事業	3,289万8千円
健康づくり事業	1,798万2千円

「まちづくり」に関する事業	
道路維持事業	2億808万6千円
道路新設改良事業	1億5,074万1千円
河川管理事業	7,646万6千円

「産業」に関する事業	
多面的機能支払補助事業	3,467万4千円
森林調査等業務委託事業	1,022万7千円
ハイキングコース整備設計業務委託事業	541万2千円

「行政」に関する事業	
ふるさと納税推進事業	3,787万4千円
児玉郡市広域市町村圏組合運営事業（公債費）	2,645万9千円
児玉郡市広域市町村圏組合運営事業（事務費）	2,408万9千円

「保健・医療・福祉」に関する事業	
保育所運営事業	4億6,708万円
タクシー利用料金補助事業	567万7千円
帯状疱疹定期予防接種事業	75万6千円

「生活環境」に関する事業	
再生エネルギー設備導入補助事業	400万円
浄化槽設置整備補助事業	380万6千円
生活排水処理基本計画常務委託事業	363万円

住民1人あたりでみる決算額　※金額や数値は四捨五入しているため、合計が合わない場合があります。

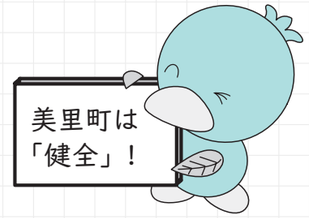
民生費 17万9千円
総務費 14万9千円
土木費 5万9千円
教育費 5万9千円
衛生費 4万6千円
公債費 4万4千円
農林水産業費 3万円
消防費 2万4千円
商工費 1万3千円
議会費 7千円
災害復旧費 1千円

合計
61万1千円
（令和８年３月31日の人口10,541人で算出）

財政の健全性

財政の健全度がどの程度の水準であるかを表す4つの指標があります。4つの指標のうち1つでも基準を超えると、自主的な改善計画を策定し、健全化を図ることになります。町は、いずれも基準を下回りました。

	令和７年度決算	早期健全化基準（イエローカード）	財政再生基準（レッドカード）
実質赤字比率	黒字	15%	20%
連結実質赤字比率	黒字	20%	30%
実質公債費比率	6.8%	25%	35%
将来負担比率	－	350%	－



■実質赤字比率　一般会計等の赤字額が、どの程度あるかを示しています。
■連結実質赤字比率　町の全ての会計の赤字額が、どの程度あるかを示しています。
■実質公債費比率　町の標準的な収入のうち、どの程度借金の返済に充てているかを示しています。（※3か年平均）
■将来負担比率　借金の残高など町が将来負担しなければならない額が、町の標準的な収入の何倍あるかを示しています。

問合せ＝総合政策課　財政係　☎76-1114